

わかすぎ ふくおか きたきゅうしゅう
若杉踏切（福岡県北九州市）～構造改良(カラー舗装)・駅前広場整備・自由通路整備～

○駅周辺対策(南北自由通路、駅前広場、駐輪場整備等)により、踏切道を渡らずに駅へのアクセスが可能
 ○あわせて、踏切歩道部のカラー舗装等の整備により、歩行空間の安全性が向上



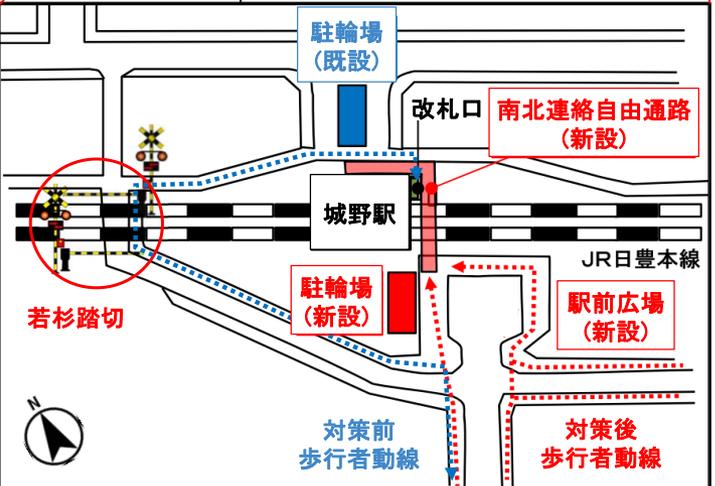
対策後(駅前広場・橋上駅舎)



鉄道事業者名	九州旅客鉄道
鉄道路線名	日豊本線
道路管理者名	北九州市
道路名	市道富士見城野1号線

- 当該踏切が抱える課題
 - ・踏切歩行者等交通遮断量23,004人台・時/日(歩行者ボトルネック)
- 現場特有の背景
 - ・北口片側改札の日豊本線城野駅に隣接しており、駅南北相互の利用者は踏切道を渡る必要がある
 - ・周辺は住宅地や高等学校、商業施設等が立地し、交通量が多い(歩行者等交通量約3,900人台/日、自動車交通量約4,800台/日(H26))
 - ・過去には人身事故も発生
- 対策概要(対策完了H26年度)
 - ・城野駅南口へ駅前広場および駐輪場を整備
 - ・南北連絡自由通路を整備
 - ・踏切歩道部に、カラー舗装、路面標示を実施
- 対策効果
 - ・城野駅南側から直接駅を利用できるようになり歩行者動線が変化し、歩行者等交通量が減少(歩行者等交通量:約3,900人台/日(H26) ⇒ 約2,500人台/日(H27))
 - (踏切歩行者等交通遮断量:23,004人台・時/日(H26) ⇒ 14,620人台・時/日(H27))
 - ・踏切歩道部のカラー舗装等により、安全性が向上
 - ・南口駅前広場付近の商業施設立地(H30.9)に寄与

踏切周辺拡大図



※平面図は地理院地図(電子国土web)を使用。踏切周辺拡大図は管理者提供資料を編集して使用。